

# 国府地域の振興事業

## ●国府町の歴史

国府町には、数多くの文化財、史跡が点在し、「万葉のふるさと」といわれています。昔から稲作農耕文化がひらけ、大化の改新後は因幡国の国府が置かれました。因幡一宮宇倍神社の社壇が営まれ、国分寺や法華寺が建立されるなど、中世の終わりごろまで、この地方の政治・経済・文化の中心地として栄えてきました。このような時代背景から、昭和32年1月1日宇倍野村と大成村が合併した際、町名を因幡の国府にちなんで「国府町」と称しました。

## ●地域特性

- ①「万葉のふるさと」の地として、因幡国庁跡・梶山古墳・鳥取藩主池田家墓所など、貴重な史跡・文化財が数多く点在しています。
- ②国府町東部地域には、上地・雨滝・河合谷高原など山陰海岸ジオパークのジオサイトが多数存在し、豊かな自然環境を有しています。
- ③鳥取県を代表する伝統芸能で、長柄の傘を振り回して踊る勇壮で躍動感あふれる「因幡の傘踊り」（鳥取県無形民俗文化財指定）の発祥の地として、全国に発信しています。
- ④平成24年3月に完成した「殿ダム」は、ロックフィル形式\*の多目的ダムで、ダム湖は「因幡万葉湖」と命名され、周辺には広場などを整備し、市民の憩いの場となっています。
- ⑤農業は稲作が中心であり、傾斜地を利用した梨やほ場を利用した巨峰ぶどう、白ねぎ、水稲種子などの栽培が盛んです。
- ⑥鳥取地域に隣接した市街化区域内は人口が増加し、山間地域では過疎化が進んでいます。

## 国府町全図



国府町人口 8,445人、世帯 3,294世帯

高齢化率 26.9% (H29年4月1日現在)

2

## 地域おこし協力隊

### 【制度内容】

地方自治体が都市住民を受け入れて市の嘱託職員として委嘱。地域おこしの業務に従事する(総務省の制度)。

**2名配置**

【委嘱期間】 平成27年11月～平成30年10月末まで

### 【活動内容】

鳥取市国府町において、特に過疎化の進んでいる山間地域(大茅地区・成器地区)の維持・活性化を推進するため、次の活動に取り組みます。

### 【協力隊員の主な活動内容】

- 雨滝、殿ダム等豊富な地域資源を生かした地域活性化、利活用策の検討
- 移住・定住の支援(空き家の活用等)
- 滞在型グリーンツーリズムの事業化の企画提案
- その他地域活性化に関する支援活動



左 金泉護隊員 右 木下裕一郎隊員



講演会  
自然を生かした農業  
生物産業について  
「偉大なる虫たち」(於  
大茅地区公民館  
H28.11.18)



活動報告会  
(於成器地区公民館  
H29.6.10)

3

# 万葉のふるさと国府創生会

平成27年7月に設立。平成28年度から輝く中山間地域創出モデル事業を受け、アイスプラント(植物)など新たな特産品開発に着手。万葉べっぴん鍋セットの開発。

平成29年度には、宇倍神社前に空き家を活用した交流サロン「一の宮」を開店し、ふるさと特売所を開設し、地域活性化に貢献。

アイスプラントの改良活動や国府町観光大学を開催し、“観光マイスター”を養成。



4

# 兔ッ兔ワイナリー

とっと

株式会社

■農産物の生産、加工、製造、流通・販売を一貫して行う6次産業化に取り組む農業者を支援。

【事業概要】国府町内の農業者(法人)が自ら生産したブドウを原料とし、自社でワインを醸造・販売するため、醸造所の整備を行う費用に対して補助。

・H28年度: ワイン醸造所建設

・H29年度: 醸造設備、果樹棚整備。



5

# みちくさキッチンQueue (クウ)

■中山間地域コミュニティビジネス支援事業を活用し、H28年度に開店。

殿ダム上流の新たな観光施設として、アイスクリームやピザを販売。

隣接広場では、仮装やコスプレをしてスイーツが楽しめる「スウィートハロウィン」のイベントも開催されている。



1 地図

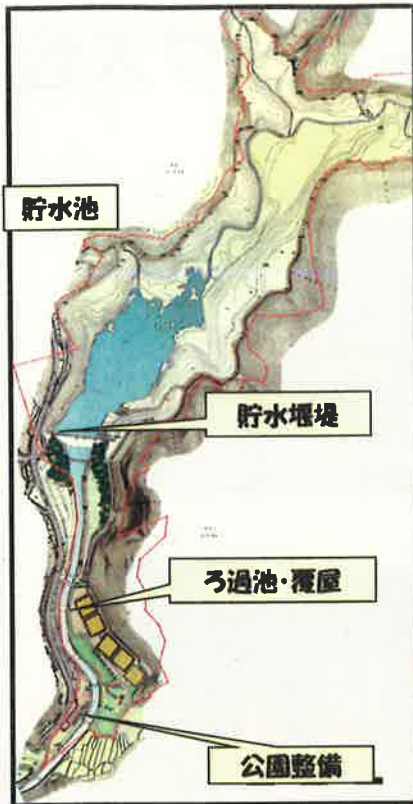


# 池田家墓所保存整備事業

S56年10月 国の史跡に指定  
 H15年 『保存整備計画』策定  
 H16年～ 保存修理工事着手  
 H33年3月 保存修理工事完了予定



# 旧美歎水源地保存整備事業



- ・H19年6月 国の重要文化財に指定
- ・H20年～ 保存修復方法検討
- ・H25年～30年 建造物修復工事
- ・H26年～30年 環境整備工事(案内施設等の整備)
- ・H30年 4月8日プレオープン  
10月中旬グランドオープン



完了後のイメージ図

8

- ・大茅ホタルの里まつり
- ・納涼サマーコンサートin雨滝



- 大茅ホタルの里まつり(H28～)【H29.6.17(土): 栃本廃寺跡】
- 納涼サマーコンサートin雨滝(H27～)【H29.8.20(日):「滝の傘」前広場】



9

- ・ 響け！ 殿ダム野外音楽祭
- ・ 殿ダム因幡万葉湖ウォーキング大会

**殿ダム(因幡万葉湖)H23年完成**

- 野外音楽祭(H26～)【H29.9.17(日): 殿ダム記念広場】
- ウォーキング大会(H24～)【H29.10.22(日): 殿ダム記念広場】



## 鳥取すごい！ライド

湖山池をスタートし、岩美町、福部地域・国府地域を經由し、その後鹿野地域・気高地域をまわる山あり谷ありのコースを自転車で楽しむ140km！

- 鳥取すごい！ライド(H28～)【H29.8.20(日): 湖山池オアシスパーク発着】
- エイド(福部)砂丘センター見晴らしの丘
- エイド(国府)因幡万葉歴史館
- 因幡万葉歴史館のエイドステーションでは、すなばコーヒーなどを提供。
- スタートゴール地点のオアシスパークでは、扇の里グループが出店。



# 国府マスつりフェスタ



## ■国府マスつりフェスタ

殿ダム施設のPR、地域の豊かな自然を活用して地域活性化を図る親水イベント。(H4～)

【H29.5.28(日): 殿ダム親水広場】

- ・マ스つり大会
- ・マ스つかみどり
- ・特産品販売
- ・出前イベント(バルーンアート)
- ・同日開催イベント(殿ダム記念広場)



12

# 地域伝統芸能保存



## ■因幡の傘踊りの祭典

【H29.8.19(土)17:00～、因幡万葉歴史館】

「因幡の傘踊り」の普及・発展を目的として因幡・但馬地方に伝わる傘踊りを発祥の地で一堂に披露。(H10～)

- ・傘踊り披露
- ・傘踊り体験コーナー
- ・出店・特産品の販売 花火 ほか

◆20周年記念企画 座談会「北海道に渡った因幡の傘踊り」



13

# 万葉集朗唱の会



## ■万葉集朗唱の会

【H29.10.15(日)、因幡万葉歴史館】

大伴家持が万葉集の最後を飾る歌を詠んだ地であることにちなみ、万葉集の朗唱を行い万葉に親しむ。(H10～)

- ・短歌朗唱
- ・曲水の宴
- ・万葉茶席
- ・地産地消コーナー ほか



14

# 万葉フェスティバル



## ■万葉フェスティバル

【H29.10.15(日)、国府町コミュニティセンター】

大伴家持が万葉集の最後を飾る歌を詠んだ地であることにちなみ、今年は「音」をテーマにした短歌募集による入選者の表彰。特別短歌講座を会場にて実施。(H6～)

- ・大伴家持大賞表彰式
- ・特別短歌講座 ほか



15



# 大伴家持生誕1300年記念事業

## 万葉コンサート



早苗ネネの万葉コンサート



■大伴家持生誕1300年記念事業

〔H30.3月11日(日)、

国府町コミュニティセンター〕

万葉集の最後を飾る歌を詠んだ大伴家持生誕1300年を記念して、万葉集などの和歌に現代風のメロディをつけた「早苗ネネ和歌うたを歌う」の万葉コンサートを実施。

※H30年度は、記念フェスティバル等を計画。



[関連事業]大伴家持生誕1300年まちづくりフォーラム(H29.7.8)

16

# 中山間地域買い物支援事業

## 【事業概要】

■中山間地域で実施する移動販売事業を支援する。

買い物困難地域の買い物環境の整備と安心して暮らすための環境づくりを図る。

H29年11月から移動販売車により、各集落を回りながら、食品や日用品を販売。

○実施地域 大茅・成器・谷地区

※H30年度は、高齢者見守り活動を追加予定。



17

# 美野梨ロード・滝山トンネル開通



フォレストロード上空から岩美広域農道を望む(平成29年10月撮影)

■平成28年3月に県道卯垣正蓮寺線の滝山トンネルが開通。

■平成29年11月には、岩美広域農道(美野梨ロード)が全線開通。

福部地域と国府地域を繋ぐ交通網の整備により、より一層の地域交流が期待される。



国指定重要文化財

記念行事のご案内

きゅうみたにすいげんちすいどうしせつ

# 「旧美歎水源地水道施設」2018年オープン



濾過施設・貯水池周遊路開放、施設ガイド開始

4月8日 **春** プレオープン!!

10月中旬 **秋** グランドオープン!!

※グランドオープンの詳細日時等は、鳥取市Webサイトや市報にてお知らせします。

【平成の大修理】完成記念行事

- ◆ 開設記念テープカット
- ◆ 施設現地説明会

平成30年

4月8日 **日**

13:30~15:30 ※雨天決行

5年におよぶ大規模修理を経て、ついに完成!!

大正4年に建設された山陰最古の水道施設である「重要文化財旧美歎水源地水道施設」は、平成25年から5年の歳月をかけ、本格的な文化財修理を行いました。

修理完了に伴い、今春より施設内敷地を自由に見学していただけるよう一般開放します。また、ガイダンス施設内の展示が完成する今秋にはグランドオープンを迎えます。

グランドオープンでは記念式典等各種オープニングイベントを企画していますのでご期待ください。



【お問い合わせ先】

鳥取市教育委員会文化財課 〒680-8571 鳥取県鳥取市上魚町39番地

電話：(0857) 20-3359 FAX：(0857) 20-3050 E-mail：kyo-bunka@city.tottori.lg.jp

国指定

# 重要文化財 旧美歎水源地水道施設

National important cultural properties; Old-Mitani headwaters reservoir & waterworks facility



## 文化財の名称

旧美歎水源地水道施設 8所、1基、1棟  
〔貯水池堰堤、美歎川量水堰、通り谷量水堰、  
一号～五号濾過池、接合井、量水器室〕

## 文化財の指定(重要文化財)

平成19年(2007)6月18日 指定地面積158782.61㎡

## 所在地

鳥取県鳥取市国府町美歎689-2他、上町87番2(附鳥取水道記念碑)

## 施設の竣工年月日

大正4年(1915)10月(給水開始は9月)

※大正11年(1922)復興

## 設計者

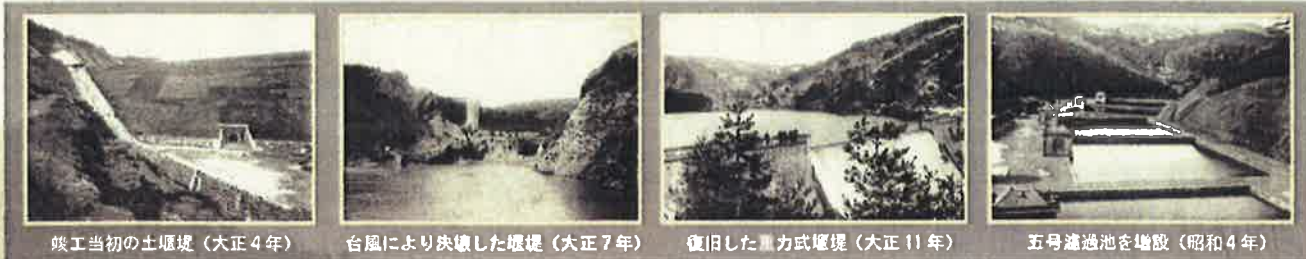
当初設計:三田善太郎 復興設計:佐野藤次郎

## 所有者

鳥取県 砂防堰堤(旧貯水池堰堤)

鳥取市 砂防堰堤を除く指定文化財及び旧水道用地

## 国指定重要文化財「旧美歎水源地水道施設」について



竣工当初の土壩堤(大正4年)

台風により決壊した堰堤(大正7年)

復旧した重力式堰堤(大正11年)

5号濾過池を建設(昭和4年)

旧美歎水源地水道施設は、大正2年(1913)に工事着手し、大正4年(1915)に竣工した山陰最古の水道施設です。江戸時代の鳥取城下町の水道と違い、ダムに水を貯め(貯水)、濾過施設によってきれいな水をつくり(浄水)、密閉性の高い鉄管で水を送る(送水)機能をもった「近代水道」です。日本人技師である三田善太郎が設計した純国産としては早い時期の水道施設で、竣工当初は土を台形状に盛り上げて造るダム(土壩堤)と4基の濾過池をもつ水源地兼浄水場として完成しました。

この最初の施設は、大正7年(1918)9月の台風により貯水ダムが決壊し、下流の美歎集落ともども大きな被害を受けました。この水害を教訓に、土壩堤だったダムは粗石コンクリート工法を用いた重力式ダムに変更され、大正11年

(1922)に美歎水源地水道施設は改めてスタートを切りました。その後、5号濾過池の増設などの改修を経て、昭和53年(1978)に休止するまで、現役の施設として使用されました。

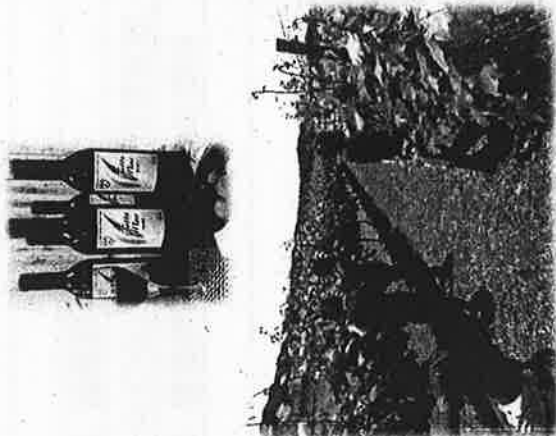
平成4年(1992)に水道施設としての機能が完全に廃止されましたが、貯水ダムは改修を受けて砂防堰堤として現用され、量水施設や濾過施設は外形が当時のまま保存されており、日本の近代水道施設の全体像をよく残しています。その歴史的価値が認められ、平成19年(2007)6月18日に国の重要文化財に指定されました。

平成23年(2011)より国および鳥取県の補助を受けて保存修理と活用整備を実施し、平成30年(2018)4月より文化財施設として公開を開始します。

鳥取市教育委員会



視察資料  
**兔ッ兎ワイナリー&ファーム**  
 2017年11月  
 株式会社兔ッ兎



**理念・方針、ビジョン等**

■経営理念	ぶどうとワイン造りを通じて、人がつながり、夢と未来を創造する
■コンセプト	癒し、夢、未来を創造 HUMAN PLATFORM
■経営方針	<p>■多様な参画をもたらす次世代農業の推進          地域の多様な人たちが多様な形で参画できる場と機会の提供を通じて、農業・商工業・教育・福祉などを一体的に行える新しい6次産業を創出する。</p> <p>■地域特性を活かしたもののづくりの推進          当地のぶどう栽培技術と酒をたしなむ文化を通じて、新たに鳥取ワイン文化を創出する。</p> <p>■プラットフォームとしての地域コミュニティと中山間地域の活性化推進          多様な人が集い、コーチャングによる対話の広がりや場の提供を通じて止まり木の役割を果たし、夢と未来を育み共に歩んでいく。</p>

## 経緯

「鳥取の地でワインを造りたい」。ブドウを栽培している「兎っ兎ファーム」に醸造所(ワイナリー)を平成28年度に建設。29年に醸造設備設置。9月に醸造免許取得、醸造を開始。ブドウ栽培面積は29年度末で約1ha。

相手の意欲を引き出すコミュニケーション技術であるコーチャングに取り組む中、日々の生活の中で農作業を通じて人と人がつながれる場所をつくれないかと思い、11年前、義父が農業をしていた土地に兎っ兎ファームを開設。国府町はブドウ栽培が盛んで、ワイン好きだったこともあり、平成19年(2007年)からブドウの栽培を始めた。

農業とは無縁だったが、師匠となるぶどう栽培家と出会い、県の農業改良普及所や地元の農家の助けを得て、栽培技術を身につけた。初収穫は平成21年。その年に兵庫県のワイナリーに委託してワインを造った。以来、三重県、岡山県のワイナリーに委託して昨年は700本ほどを造り、直販している。

行政を含め、できるだけ多くの地元の方々と共につくる、という信念のもとワイナリー設立を目指し、28年3月に行政の協力を得て、鳥取市と八頭町が国から「果実酒特区」に認定された。6千リットル規模でなければ取得できない酒造免許が2千リットルで可能になり、予定通り、小規模ワイナリーからのスタートを切った。国の6次産業化法認定取得、県の6次産業化の支援事業認定取得し、「鳥取ワイン」醸造を開始した。

年月日	項目・内容
2007	6次産業化を目指しぶどう農家として就農
2009.9	ぶどう初収穫、県外(兵庫)ワイナリーにて委託醸造 赤ワイン100本醸造 以後毎年委託醸造
2012.10.	委託醸造(三重県)にて『TOTTO WINE 赤 2011』を「かわはら道の駅」にて初リリース 数日で完売
2013	酒類小売免許取得し、自社販売開始
2015	委託醸造(岡山)にて白ワインを初めて製造 『TOTTO WINE 白 2013』としてリリース
2016.1.	鳥取県産業技術センターにてワイン試験醸造実施 株式会社兎っ兎 設立
2016.4～	国の6次産業化事業法認定取得 鳥取県もつかる6次化農商工連携支援事業認定 農産物加工所(醸造所)建設 鳥取県産業技術センターにてワイン及びスパークリングワインの試験醸造実施
2017.4～	鳥取県もつかる6次化農商工連携支援事業認定 醸造設備等導入
2017.9～	果実酒製造免許取得 醸造開始



因幡万葉歴史館



# 新春イベント案内

## 鳥取書道代表十人展



鳥取を代表する書道家十人による作品展です。



**日時** 平成30年 **1月18日(木)~2月1日(木)**

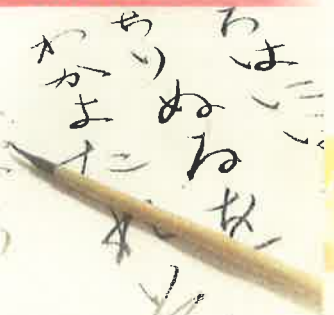
**観覧料** **無料** (常設展示別途)

主催：宝林堂

## 万葉かな書道教室

要予約

万葉集の歌の解説と、万葉集を書く「かな書道教室」です。日本の伝統に触れる事で、趣味の幅が広がります。



**日時** 平成30年 **1月21日(日)**  
9:30~11:30

**定員** 20名

**参加料** **無料**

※半紙・墨以外の道具は数に限りがあります。お持ちの方はご持参ください。

**対象** 小学生~

**講師** 村上 千砂さん  
(鳥取書道連盟副会長)



## 旧正月万葉茶会

大伴家持によって、万葉集最後の歌が詠まれた旧正月に、お抹茶をいただきながら旧正月の宴をひらきます。

**日時** 平成30年 **2月18日(日)**  
13:00~15:00

**参加料** **300円**



## 大伴家持生誕1300年記念コンサート 早苗ネネ『和歌うた』を歌う

「古事記」「万葉集」「百人一首」等の和歌で、早苗ネネ(じゅん&ネネ)が織りなす、いにしえの世界をお楽しみください。

**日時** 平成30年 **3月11日(日)**  
13:00開場  
13:30開演

**出演** 早苗 ネネ(じゅん&ネネ)  
ウォルター・シュミット  
人見 恵子

**場所** 国府町  
コミュニティセンター



## 因幡万葉歴史館

お問い合わせ  
お申し込み

<http://www.tbz.or.jp/inaba-manyou/>

**☎ 0857-26-1780**

〒680-0146 鳥取県鳥取市国府町町屋726  
開館時間 午前9:00~午後5:00 (最終入館 午後4:30)  
休館日 毎週月曜日(ただし1/8は開館)、  
祝日の翌日、年末年始(12/29~1/3)  
フェイスブック始めました! イベント情報などチェックしてくださいね!

